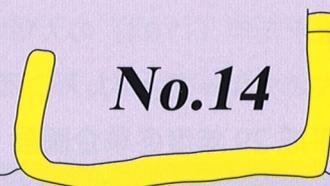


ゴンドラ

No.14



開館 25 周年を迎えて

平成4年11月7日、史跡高井田横穴公園隣接地に柏原市立歴史資料館が開館しました。それから25年。みなさんの協力のもと、めでたく本年（平成29年）11月に開館25周年を迎えることになりました。史跡高井田横穴公園も、本年5月に開園25周年となりました。25年前、高井田横穴公園の開園に合わせて、それまで柏原市教育センター1階にあった小さな資料館を、公園隣接地に拡大新設し、柏原市立歴史資料館としてオープンしたことはじまります。

決して大きな資料館ではなく、大規模な展示やイベントなどもできませんが、コツコツと積み重ねてきた25年です。柏原市の歴史に関する資料を集め、それらの資料から柏原市の歴史を明らかにし、それを日本の歴史の中に位置づけるための展示や事業を重ねてきました。柏原市のため、市民のためと思って取り組んできた25年でした。しかし、このように25周年を迎えることができたのも、これらの事業に参加、協力していただける方々があってのことです。これまでご協力いただいたみなさんに感謝したいと思います。

さて、この秋は25周年だけでなく、さまざまな区切りを迎えます。毎年2万人前後の方に来館いただき、この秋に50万人目の入館者を迎えることとなります。また、秋季企画展「天井川と洪水」は、当館として100回目となる記念の企画展となります。年に4回の企画展もすっかり定着してきました。これまでにいろいろなテーマで企画展を開催してきましたが、100回も行ってきたのかという感慨があります。秋季企画展は、例年大和川の付け替え工事をテーマとして実施しており、多くの小学生が見学に訪れます。100回目の企画展として充実した展示にしたいと思います。



柏原市立歴史資料館

企画展のご案内

◎平成 29 年度秋季企画展「天井川と洪水－大和川のつけかえ工事－」

平成 29 年 9 月 12 日～12 月 10 日

宝永元年（1704）の大和川付け替え工事。それまでの大和川は天井川であり、それゆえ洪水の被害も大きくなっていました。どうして天井川になったのか、明らかにしてみたいと考えています。

◎平成 29 年度冬季企画展「ちょっと昔の道具たち」

平成 30 年 1 月 6 日～3 月 11 日

毎年開催しているちょっと昔の道具についての展示です。小学 3 年生の学習内容に合わせた展示にしています。

◎平成 29 年度春季企画展「今町－三田家と寺田家からみた柏原村－」

平成 30 年 3 月 31 日～6 月 10 日

柏原船の運航に携わり、商人として新田経営などにも関わり、江戸時代の柏原の発展に貢献した柏原市今町の三田家と寺田家を中心に「今町」を紹介する企画展です。

※タイトル・期間等は変更になることがありますので、事前にお問い合わせください。

おしらせ

◎開館 25 周年

平成 29 年 11 月 7 日 開館 25 周年記念として、来館者に粗品をプレゼントします。

また、開館以来 50 万人目の入館者の方にも、記念品を用意していますので、50 万人目をめざしてぜひご来館ください！

◎出張展示

平成 29 年 9 月 20 日（水）～10 月 9 日（月） 大阪府立中央図書館 1 階展示コーナー

「竹原井頓宮」と題して、竹原井頓宮跡と推定される青谷遺跡の地形模型や遺構模型、解説パネルなどによる出張展示を行います。10 月 1 日には、講演会も実施します。府立中央図書館、市民歴史クラブとの共催展示です。

◎史跡高井田横穴特別公開

平成 29 年 10 月 21 日（土） 10 時～15 時 史跡高井田横穴公園

普段は鍵がかかっている横穴の鍵を開けて公開します。毎年 5 月と 10 月の第 3 土曜日に開催します。

◎関西文化の日

平成 29 年 11 月 18・19 日は関西文化の日として、関西一円の博物館・資料館でイベント等があります。当館も来館者に粗品を用意しています。

◎刊行物

- ・『横穴探求』夏季企画展展示図録、32 ページ、300 円。
- ・『河内国安宿部郡 堅山家文書目録』74 ページ、400 円。
- ・『柏原市立歴史資料館館報』29 号 76 ページ、500 円。

企画展を終えて

★平成 28 年度秋季企画展「堤を築く－大和川のつけかえ工事－」

平成 28 年 9 月 13 日～12 月 11 日

観覧者数 10,291 人（個人 1,987 人、団体 8,304 人）

★平成 28 年度冬季企画展「ちょっと昔の道具たち－商いとものづくり－」

平成 29 年 1 月 7 日～3 月 5 日

観覧者数 2,081 人

（個人 1,318 人、団体 763 人）

★平成 28 年度春季企画展

「竹原井頓宮」

平成 29 年 3 月 25 日～6 月 11 日

観覧者数 2,185 人

（個人 1,759 人、団体 426 人）

★平成 29 年度夏季企画展

「横穴探求－高井田横穴が見た 25 年－」

平成 29 年 7 月 1 日～8 月 27 日



竹原井頓宮

館長と学ぶ大和川講座

平成 28 年 6 月から、ほぼ毎月 1 回「館長と学ぶ大和川講座」を開催しています。柏原市にとって欠かすことができない大和川について、その歴史をみなさんとともに学んでいこうという講座です。毎年秋季企画展として、大和川付け替え工事に関わる展示を行っているのですが、付け替えはもちろんのこと、それに留まらない大和川の歴史を扱っています。1 年間で、大和川の誕生から奈良時代まで進みましたが、企画展や特集展示の内容に応じて講義内容を変更し、必ずしも時代順に開催しているわけではありません。

当初は少人数でも継続できれば、と考えておりましたが、多くの方々に参加していただき、参加者が 100 名以上になることもあります。定員も 40 名から 60 名、70 名と増やしてきました。これだけ多くの方にお聴きいただき、うれしい限りです。毎月の開催はたいへんですが、できる限り続けていきたいと考えています。

今後の予定は、9 月に「和気清麻呂の大和川付け替え」、以下「天井川となる大和川」「大和川付け替え運動のはじまり」「大和川付け替え運動の展開」と、いよいよ大和川付け替えに入っていきます。



大和川講座

史跡高井田横穴公園も開園 25 周年

資料館とともに、資料館に隣接する史跡高井田横穴公園も開園 25 周年を迎えました。横穴公園の開園は、平成 4 年 5 月 2 日。資料館よりも一足早く開園しました。高井田横穴群は、大正 11 年(1922)年に約 1,400 m²が史跡に指定されていましたが、周辺で区画整理事業が計画され、横穴の分布範囲を確認したうえで、ほぼその全域を保存エリアとして設定し、約 3.4ha を国の史跡に追加指定しました。このようにして保存された範囲を、平成元年度から 3 年度にかけて史跡公園として整備し、平成 4 年に史跡公園として開園しました。

それ以来、多数の見学者が訪れ、公園の中を散策される人もよく見かけます。維持管理が十分とはいえないかもしれませんが、市民に親しまれる公園になっています。横穴は、普段は施錠しており内部に入ることはできませんが、毎年 5 月と 10 月の第 3 土曜日には、鍵を開けて公開し、職員による見学ツアーも実施しています。また、それ以外のときでも事前に申し込みいただければ、職員が案内をしています。ぜひ、ご利用ください。しかし、一方では、横穴の保存状況が徐々に悪化しており、今後どのように保存し、公開を図っていくかが大きな課題となっております。今後とも、保存と公開の両立を図っていく所存ですので、みなさまのご理解とご協力をお願いしたいと思います。



第 3 支群 5 号横穴



史跡高井田横穴公園地図

—ひとこと—

Gondola 第 14 号をお届けします。当館は、平成 29 年に開館 25 周年を迎えることができました。25 年という実績が残るとともに、施設の老朽化も顕著となってきました。今後は、展示などの事業を行うだけでなく、老朽化対策も大きな課題となっています。そのため、みなさんにご不便をおかけすることもありますが、どうかご理解いただきたいと思ひます。(Y)

柏原市立歴史資料館 休館日 月曜日(祝日は開館)、年末・年始
 開館時間 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分 入館料 無料
 〒582-0015 大阪府柏原市高井田 1598-1 TEL 072-976-3430